

必読マニュアル その1

～ ブログの基礎知識 ～

ver2.2

目次

1.	ブログの特徴	3
2.	ブログ画面の構成	4
3.	「ページ」と「記事」	5
3.1.	ページとは、記事とは	5
3.2.	ページと記事の特徴	6
3.3.	ページの種類	6
4.	「部品」と「レイアウト」	8
4.1.	部品とは、レイアウト変更とは	8
4.2.	レイアウト変更画面でできること	9
5.	メニューとは	10
6.	デザインとは	11
7.	「ヘッダー画像」と「サイト名」	12
7.1.	ヘッダー画像とは、サイト名とは	12
8.	フォームとは	13
9.	フォームのテスト	15
10.	携帯サイトとは	16

マニュアルについてご案内

ブログの基礎知識（本マニュアル）

「ブログ」の特徴や構成についてご紹介しています。ブログについて理解しておく、今後のブログ更新作業をスムーズに進めることができます。

はじめての更新ガイド

はじめてブログを更新してから完成させるまでの手順をご案内しています。

よく使う操作ガイド

頻繁に使われる操作方法を解説しています。

なお、上記3冊のマニュアルに掲載されていない内容につきまして、別途、『オンラインマニュアル』としてご用意しております。オンラインマニュアルにつきましては、『はじめての更新ガイド』にてご紹介しております。

1. ブログの特徴

ブログはもともと、日記や最新ニュースを日々更新していく「記録」と「情報発信」、そして「情報交換」のツールとして広まりました。そのため、ホームページとは異なるブログならではの特徴を持っています。

本システムでは、下記のようなブログの特徴を活かしつつ、企業用ホームページとして必要なデザイン、レイアウト、ナビゲーションを実現するためのオリジナル設定を加えて、「ブログを利用した企業用ホームページの作成、更新、管理」を実現しています。

■ ブラウザで開いた管理画面から記事の新規作成や修正が簡単に行える

ホームページ用の html ファイルをパソコン内で編集してからサーバーに転送するのではなく、ブラウザで開いた管理画面から直接ブログサーバー内のブログ用ファイルを書き換えるため、更新作業が手軽に行えます。また管理画面では、ブログ内の表示設定の管理やアクセス数の管理なども可能です。



注意

直接サーバーにアクセスしながら作業を行うため、編集した内容は、すぐに実際のブログに反映されるようになっています。ご注意ください。

■ 「記事」を作成することでページの内容が増える

ページの内容のほとんどは、「記事」が集まって構成されています。記事を新規作成することで、ページに表示される内容が増えていきます。

■ ページを増やすことが簡単

簡単な操作で、新しいページを増やすことができます。

■ ページ間のリンクを簡単に設定することができる

サイト内・サイト外に関わらず、管理画面から簡単にリンクを設定できます。

■ コメントやトラックバック、自動更新通知機能(RSS)などの便利な機能が標準で用意されている

作成した記事にコメントをつけるコメント機能、自動的に相互リンクを作成するトラックバック機能を利用することで、同テーマのブログ間でコミュニケーションをとることができます。あらかじめ登録しておいたブログポータルサイト(ブログをたくさん集めて表示させたブログ専門検索サイトのようなもの)に、更新を自動的に通知する「RSS」の機能もついています。

■ 携帯電話からの閲覧、更新が可能

i-mode や Ezweb などに接続する機能をもった携帯電話から、特別な設定なしで閲覧・更新することができます。

2. ブログ画面の構成

本システムで作成したブログの画面は、いくつかの決まったエリアに分かれています。エリアについてわかっていると、ブログの更新作業がスムーズになりますので、確認しておきましょう。

■ ① ヘッダーエリア

ブログの最上部に表示される部分を、「ヘッダーエリア」といいます。このエリアは、通常、すべてのページに共通の内容が表示されています。

■ ② メインエリア

ブログ内で一番大きな面積を占める部分を、「メインエリア」といいます。このエリアは、閲覧しているページごとに表示される内容が異なります。

メインエリアには、御社がブログを通してご案内したいコンテンツ(文書、写真など)を入れる「記事」を表示することができます。

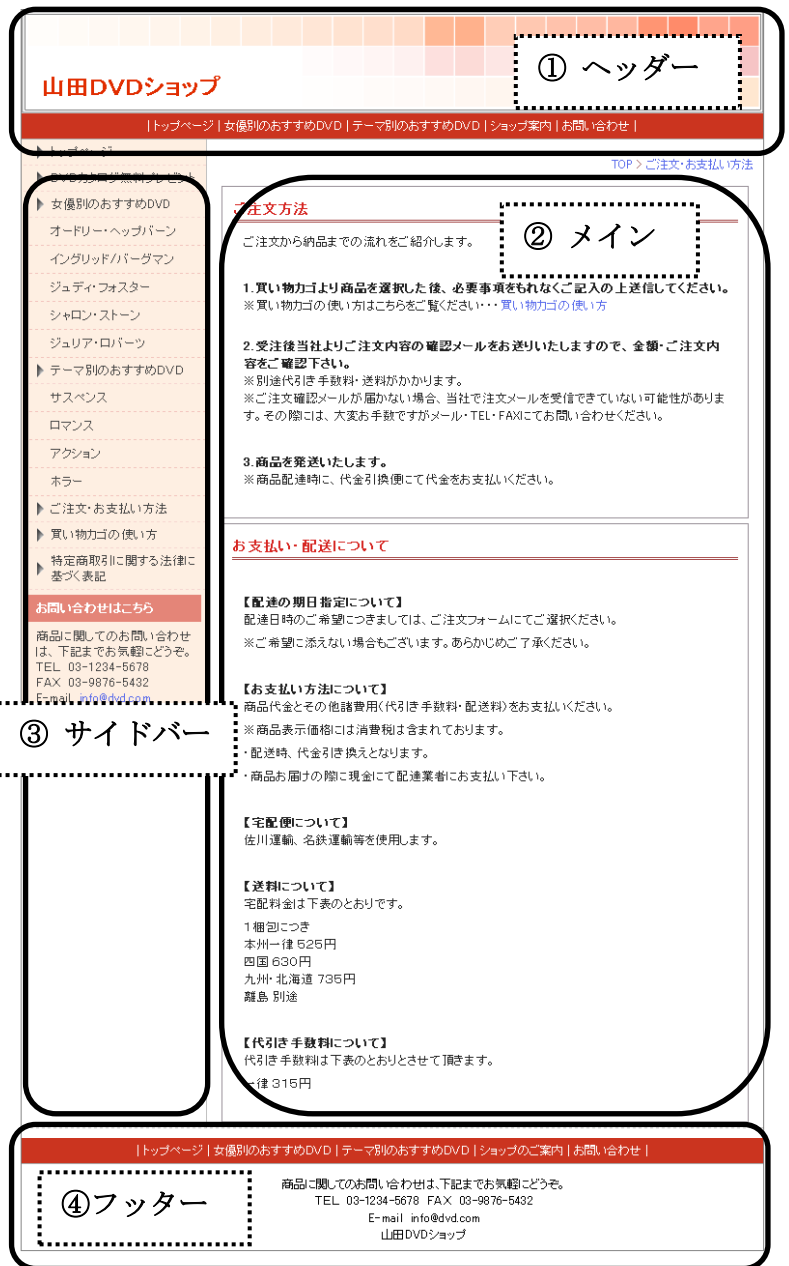
■ ③ サイドバーエリア

メインエリアの左または右に表示されている部分を「サイドバーエリア」といいます。このエリアは、通常、すべてのページに共通の内容が表示されています。

サイドバーエリアは、左右のどちらか一方に表示させることもできますし、メインエリアを挟んで左右両方に表示させることもできます。(左右両方に表示させると、メインエリアの横幅が狭くなります。)

■ ④ フッターエリア

ブログの最下部に表示される部分を、「フッターエリア」といいます。このエリアは、通常、すべてのページに共通の内容が表示されています。



3. 「ページ」と「記事」

ブログ更新では、各ページに「記事」を作成、編集する作業が中心となります。ここでは、「ページ」と「記事」がどのようなものなのかをご説明します。

3.1. ページとは、記事とは

■ 「ページ」とは

Internet Explorer などのブラウザで開いた画面に一回で表示されている、ヘッダーエリアからフッターエリアまでの内容全体のことを、「ページ」といいます。一画面で表示されていれば「1ページ」です。「ページ」には、必ず、そのページ独自のURLがつけられています。ページが異なれば、必ずURLも異なります。(下の図全体が、1つの「ページ」です。)



URL(ユーアールエル)とは

URLとは、インターネット上で、ホームページごとの所在を示すための住所のようなものです。通常、「http:// 」という表記で始まります。

■ 「記事」とは

「ページ」のメインエリア部分に表示される文書(コンテンツ)のひとつとまりを、「記事」といいます。

記事を作成することで、メインエリアに内容が表示される仕組みです。

記事は、「見出し」と「本文」から構成されています。

- ・ 「見出し」:
名前のとおり、記事のタイトル部分です。
- ・ 「本文」:
文書や画像などを入れる部分です。入力した文字には、装飾を施すことや、他のページへのリンクを張ることが可能です。

作成できる記事の数に制限はありません。また、作成した記事は何度でも修正・削除することが可能です。

【ページ】

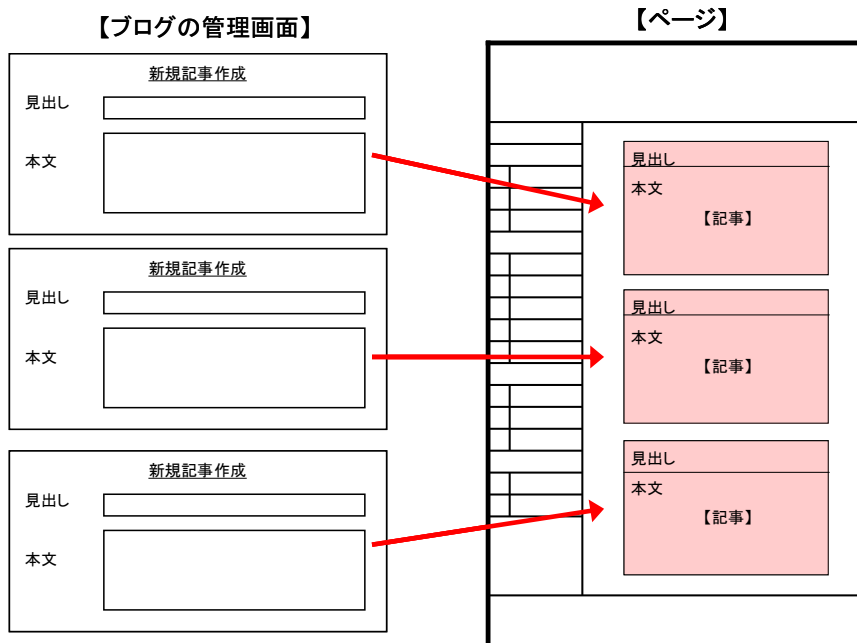
The screenshot shows a website for '山田DVDショップ' (Yamada DVD Shop). The page layout includes a navigation menu on the left, a main content area, and a footer. Annotations on the right side use brackets to identify different parts of the page:

- 【ページ】**: Points to the entire page content area.
- 【記事】**: Points to individual article blocks, such as 'オーディリー・ヘップバーンのおすすめDVD', 'ローマの休日', 'マイフェアレディー', and 'ティファニーで朝食を'.
- 【見出し】**: Points to the title of an article within a block.
- 【本文】**: Points to the main body text of an article.

3.2. ページと記事の特徴

「記事」を作成するときは、「記事」をどの「ページ」に表示させるのかを決める必要があります。

「ブログ管理画面」にて、同じ「ページ」に複数の記事を作成すると、ブログ上では記事が縦に並んで表示されます。（記事の並び順は、後から変更することが可能です。）



なお、1つの記事を、同時に複数のページに表示させることはできません。同じ内容を複数のページに表示させたい場合は、同じ内容の記事を表示させたいページ数の分、作成する必要があります。（ただし、まったく同じ見出しと内容の記事を複数作成すると、修正などの際に、管理が煩雑なため、あまりおすすめしていません。）

3.3. ページの種類

ページには、4つの種類があります。

■ 「トップページ」

御社ブログで最初に表示されるページを「トップページ」といいます。

トップページのメインエリアには、トップページに作成した記事が表示されます。複数の記事があれば、縦に並んで表示されます。

トップページのURLは、下記のような表示です。

<http://www.〇〇.jp/>
<http://www.〇〇.jp/index.html>

■ 「サブページ」

ブログ上の「メニュー」(各ページ間を移動するためにクリックする項目)をクリックすると表示されるのが、このページです。通常の「ページ」のメインエリアには、そのページに作成した記事が表示されます。複数の記事があれば、縦に並んで表示されます。

サブページのURLは、下記のような表示です。

「ページ」を作成すると、このURLは自動生成されますので、URLを自由に設定することはできません。

<http://www.〇〇.jp/category/〇〇.html>

■ 「個別記事ページ」

通常の「ページ」に並んだ記事の「見出し」は、クリックすることができます。「見出し」をクリックすると、メインエリアには、クリックした記事がひとつだけ表示されます。このページを「個別記事ページ」といいます。個別記事ページは、ページの中のひとつの記事だけを表示したい場合に利用します。

個別記事ページのURLは、下記のような表示です。(※通常のページのURLとは異なります。)

「記事」を作成すると、このURLは自動生成されますので、URLを自由に設定することはできません。

<http://www.〇〇.jp/article/〇〇.html>



■ 月別ページ

記事を作成すると、記事を作成した月ごと(あるいは日ごと)の専用ページが自動的に作成されます。これが、「月別ページ」です。月別ページのメインエリアには、その月(あるいはその日)に作成した記事が、日時順に表示される仕組みです。

月別ページのURLは、下記のような表示です。

「記事」を作成すると、このURLは自動生成されますので、URLを自由に設定することはできません。

<http://www.〇〇.jp/archive/〇〇.html>

4. 「部品」と「レイアウト」

ブログの中身は、「部品」というものによって構成され、表示されています。ここでは、「部品」とブログのレイアウト(配置)について解説します。

4.1. 部品とは、レイアウト変更とは

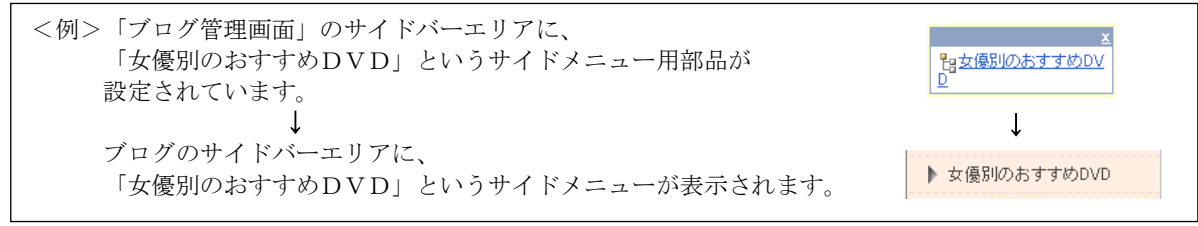
■ 「部品」とは

ブログは「部品」が集まって構成・表示されています。「部品」にはいろいろな種類があり、それぞれ役割や用途が異なります。

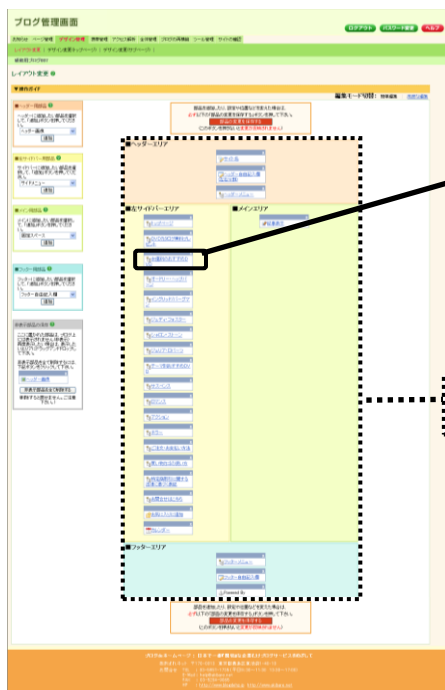
■ 「レイアウト変更」とは

「レイアウト変更」とは、ブログのどこに何を(何の「部品」を)配置させるのかという作業のことです。

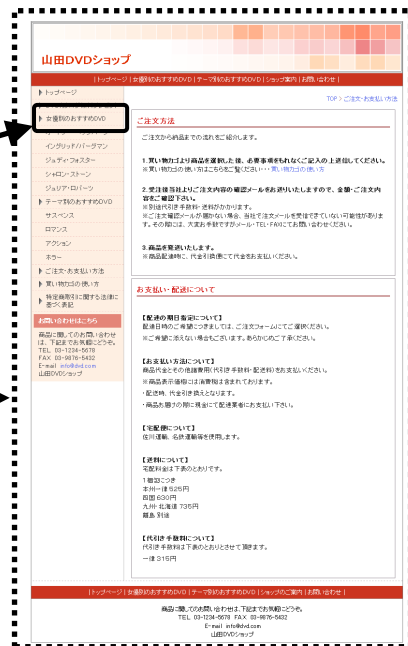
『3. ブログ画面の構成』でご説明したように、ブログは、「ヘッダーエリア」「メインエリア」「サイドバーエリア」「フッターエリア」の4つのエリアに分かれています。それぞれのエリアの中身は「部品」により表示されていますので、「部品」設定やレイアウト変更をすることで、各エリアの表示内容を変えることができます。これらは御社にて設定変更が可能な部分です。



【ブログ管理画面】
「デザイン管理」 - 「レイアウト変更」画面



【ブログ画面】



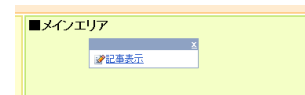
連動

『3. ページと記事』で、各ページのメインエリアには、記事を作成して表示することができるとご説明しました。記事は、「記事表示」という部品をメインエリアに設定することで、表示される仕組みとなっています。



メインエリアの部品「記事表示」を消すとどうなるの？

「記事表示」は、各ページに「記事」を表示させるための部品です。この部品を消してしまうと、ブログ上に記事が表示されなくなります。もし誤って消してしまった場合、メインエリア用の部品「記事表示」を再度追加すると、元に戻ります。



4.2. レイアウト変更画面でできること

レイアウトの変更は、ブログ管理画面の「デザイン管理」→「レイアウト変更」にて行います。レイアウト変更画面では、おもに以下のような操作を行えます。

<部品の追加>

(1) 新しい部品を追加できます。

<部品の編集>

(2) 部品名をクリックすると設定画面が開き、設定・表示内容を変更できます。

(3) ドラッグ&ドロップを使い、部品の表示位置を変更できます。

(ドラッグ&ドロップとは:
「マウスの左ボタンで対象物をクリックし→左ボタンを押し続けたままマウスを動かして→希望する場所で左ボタン離す」ことで、クリックしていた対象物を移動する操作です)

(4) 消したい部品の右上の「×」ボタンをクリックすると、その部品は非表示扱いになります。

<非表示の部品>

(5) 非表示の部品が保存されています。ドラッグ&ドロップで、表示したいエリアに部品を移動すれば、再度、ブログに表示することが可能です。

5. メニューとは

御社のブログにアクセスした人は、自分の知りたい情報がブログ上のどの場所にあるのかわかりません。「メニュー」とは、知りたい情報に迷わずにたどり着いてもらうための「案内板」のようなものです。そのため、ブログに掲載する内容をわかりやすく分類して、その分類ごとに「メニュー」を作成しておきましょう。長すぎる複雑なメニュー名では、知りたい情報にたどり着くメニューがどれなのかわからない、ということになってしまいますので、メニュー名は、「簡潔でわかりやすいもの」にすることが大切です。

本システムでは、ヘッダーエリア、サイドバーエリア、フッターエリアの3箇所にメニューを表示することが可能です。各エリアのメニューはそれぞれ、「ヘッダーメニュー」「サイドメニュー」「フッターメニュー」といいます。

The screenshot shows a website menu for '山田DVDショップ'. The menu is organized into three main areas:

- Header Menu (ヘッダーメニュー):** Located at the top, it lists categories like 'DVDカテゴリー無料プレゼント', '女優別のおすすめDVD', and 'テーマ別のおすすめDVD'. It is described as being arranged horizontally.
- Side Menu (サイドメニュー):** Located on the left side, it lists sub-categories like 'オードリー・ヘッバーン', 'イングリッド・バーグマン', and 'ジュディ・フォスター'. It is described as having two types: '大項目' (Large Item) and '小項目' (Small Item), and being arranged vertically.
- Footer Menu (フッターメニュー):** Located at the bottom, it contains contact information and shipping details. It is also described as being arranged horizontally.

Callout boxes provide the following details:

- ヘッダーメニュー:** ヘッダーエリアのメニューです。ヘッダーメニューは、横に並んでいます。
- サイドメニュー:** サイドバーエリアのメニューです。サイドメニューは、「大項目」と「小項目」の二種類があり、それぞれデザインが異なります。サイドメニューは縦に並んでいます。
- フッターメニュー:** フッターエリアのメニューです。フッターメニューは、横に並んでいます。

各メニューをクリックすると、あらかじめ設定しておいたページにジャンプすることができます。自分のブログ内のページを開く設定にすることもできますし、外部のホームページを開く設定にすることもできます。

初期設定完了後は、御社にてメニューを新たに追加できます。もちろん、既存のメニューについて変更を行うことも可能です。

メニューは、メニュー用の「部品」で作られています。ただし、メニューをクリックしたときにジャンプするページは「部品」ではありません。たとえば、メニュー用の部品を新たに作成しても、ページは自動的に作られませんのでご注意ください。

6. デザインとは

本システムでは、ブログ上の表示色や形を決めている「デザイン」のパターンを、複数用意しています。

デザインパターンは、ブログ管理画面にて、いつでも無料でご変更いただけます。

また、ブログ全体のデザインパターン以外にも、いくつかの箇所ごとにデザインを選ぶ機能も備えていますので、組み合わせ次第で、高いオリジナリティを実現できます。

<基本設定>
お好みのデザインを、基本デザインパターン一覧から選択することができます。

<詳細設定>
デザインの形、色などを細かに選択し、組み合わせることができます。

<プレビュー画面>
選択中のデザインを、確認することができます。

<保存ボタン>
選択中のデザインを、実際にブログに反映させるためのボタンです。



7. 「ヘッダー画像」と「サイト名」

ここでは、「ヘッダー画像」と「サイト名」について解説します。

7.1. ヘッダー画像とは、サイト名とは

■ 「ヘッダー画像」とは

ブログ最上部(ヘッダーエリア)に表示している画像のことを、「ヘッダー画像」といいます。

【ヘッダー画像】→



■ 「サイト名」とは

ヘッダー画像の中に表示されているブログの名前を、「サイト名」といいます。

【サイト名】→



8. フォームとは

「フォーム」とは、ホームページ上に表示されている入力ボックスに閲覧者が入力を行うことで、その入力内容がホームページ管理者のメールアドレスに通知されるシステムのことをいいます。

本システムでは、フォームをブログ上に設置する機能を標準で提供しています。

フォームの基本的な動きは、下記のとおりです。

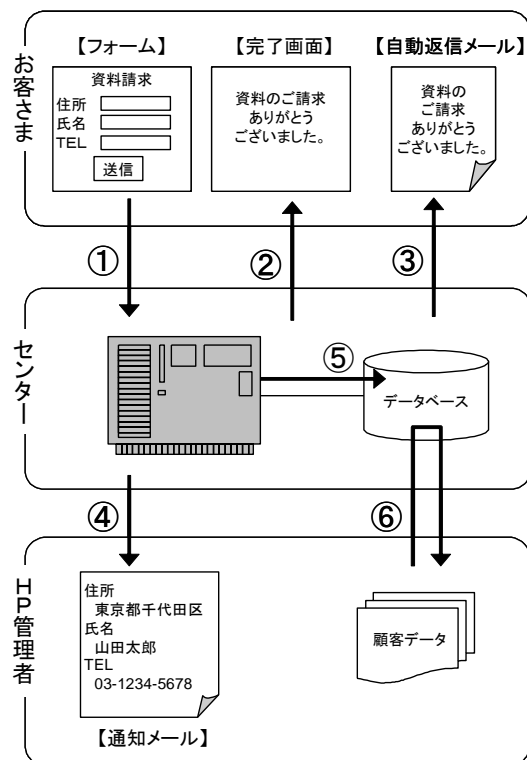
■ 「御社のブログを閲覧したお客さま」からみた、フォームの動き

- ① フォームに内容を入力して「送信」ボタンをクリック(入力した内容はサーバーセンターに送信される)
- ② フォーム画面から、送信完了画面に表示が変わる
- ③ フォームに入力したメールアドレスに、返信メールが届く(自動返信メール)

■ 「ホームページ管理者(御社)」からみた、フォームの動き

- ④ ①で入力された内容が、あらかじめ決めておいたメールアドレスに、メールとして届く(通知メール)
- ⑤ ①で入力された内容が、顧客データとしてサーバーセンターのデータベースに自動登録される
- ⑥ 登録された顧客データは、御社で閲覧・管理が可能。

【フォームの動き】



例えば、ビジネスブログで利用されるフォームには、下記のような種類があります。

- ・ 資料請求
- ・ お問い合わせ
- ・ メールマガジンの登録
- ・ サンプル請求
- ・ 見積り依頼
- ・ 小冊子申込み
- ・ セミナー申込み
- ・ 商品やサービスの購入

【フォーム 表示例】

初期設定完了後は、御社にて既存のフォームを修正することができます。また、新しいフォームを作成することも可能です。

フォームの作成・変更方法は、オンラインマニュアルの『動画マニュアル』にて解説しております。必要に応じてご参照ください。

『動画マニュアル』

<http://help.busblog.jp/m/mov/>

【動画マニュアル（目次）】 → 【フォーム】

9. フォームのテスト

ブログ内にフォームが設定されている場合、最初に、「フォームのテスト」を行っておきましょう。フォームから情報を入力したお客さまとのトラブルを防ぐためにも重要な作業です。その他、フォームの追加、修正を行ったら、必ず「フォームのテスト」を行いましょう。

フォームテスト用チェックシート

テストしたフォームの名前		
テストした日時		
No	チェック項目	うまくいかないときの修正箇所
<フォームの入力>		
1	必要な入力項目がすべてあるか	フォーム修正画面の「入力項目」
2	必須項目は正しく設定されているか	フォーム修正画面の「入力項目」
<送信ボタン周辺の表示>		
3	送信ボタンの上下の文言は正しいか	フォーム修正画面の「表示項目」
4	送信ボタンの文言は正しいか	フォーム修正画面の「表示項目」
<フォーム送信後画面>		
5	送信完了画面は表示されるか	フォーム修正画面の「管理項目」
6	送信完了画面の内容は正しいか	ブログ管理画面の「送信完了画面記事」
<自動返信メール>		
7	自動返信メールは送られてきたか	フォーム修正画面の「自動返信メール」
8	自動返信メールの送信者名と送信メールアドレスは正しいか	フォーム修正画面の「自動返信メール」
9	自動返信メールの件名は正しいか	フォーム修正画面の「自動返信メール」
10	自動返信メールの本文は正しいか	フォーム修正画面の「自動返信メール」
<通知メール>		
11	通知メールは正しい宛先に送られてきたか	フォーム修正画面の「管理項目」
12	通知メールの件名は正しいか	フォーム修正画面の「管理項目」
13	フォームの分類名は正しいか	フォーム修正画面の「管理項目」

10. 携帯サイトとは

「携帯サイト」とは、携帯電話で閲覧するためのホームページのことです。

本システムでは、下記の4キャリアに対応した携帯サイトを作成する機能を提供しています。パソコン用に作成したブログを携帯電話からも閲覧できるように、自動的にページの変換が行われる仕組みなので、難しい設定などは必要ありません。

■ ブログdeホームページで対応している携帯電話端末

- ・ NTTドコモ iモード対応端末
- ・ au EZweb 対応端末
- ・ Softbank Yahoo!ケータイ対応端末 (Vodafone live!対応端末)
- ・ WILLCOM Air-EDGE PHONE 対応端末

※2004年1月以降に発売された、カラー液晶搭載の機種を推奨

初期設定完了後は、特別な設定などを行わなくても、パソコン用に作成したブログを携帯電話から閲覧できます。ただし、携帯サイトで閲覧したブログは、パソコン用のブログと比較すると、下記のような特徴があります。

- ・ 画面が小さいので、改行位置や表示位置などが異なる
- ・ 画面構成、配色などデザインがシンプル
- ・ 大きいサイズの画像は表示できない
- ・ 長すぎるページ、文字が多すぎるページは途中で切れてしまう



画像ファイルのデータ容量によっては表示できません

本システムは携帯サイトで画像を表示する際、携帯用に自動的に小さくして表示する機能を備えています。ただし、元のデータが大きすぎる場合は、それでも携帯で表示できる容量をオーバーしてしまい表示できないことがあります。

携帯サイトを利用する場合は、まず、実際に携帯電話からブログを見てみましょう。

【携帯電話からブログにアクセスする方法】

御社ブログのURLを、携帯電話のURL入力画面に入力してアクセスすると、ブログが表示されます。(URL入力画面を表示する方法は、お使いの携帯電話によって異なります。詳しくは、携帯電話のマニュアルなどをご参照ください。)

「ブログ管理画面」には、携帯サイト用の設定画面も用意しており、携帯専用のヘッダー画像、メニュー、記事などを作成することが可能です。また、ブログのサイドバーエリアには、携帯からのアクセスを簡単に行うための「QRコード」を表示させることができます。(携帯のバーコードリーダーやカメラで読み取ることで、URLを入力する手間が省略できます。)

【QRコード(例)】



携帯サイトの使い方や、QRコードの作成方法は、オンラインマニュアルの『操作マニュアル』にて解説して

います。

『操作マニュアル』

<http://help.busblog.jp/m/>

【操作マニュアル(一覧)】→【分類から探す】→【携帯】

また、オンラインマニュアルの『動画マニュアル』でも、携帯サイトについて詳しく解説しております。必要に応じてご参照ください。

『動画マニュアル』

<http://help.busblog.jp/m/mov/>

【動画マニュアル(一覧)】→【携帯サイト】